

「バリアフリーに関する講義」 (細谷高等専修学校にて講義等実施)

関東運輸局では、バリアフリーに関する有識者、先進的な取組を実施している自治体関係者等、各分野の人材をバリアフリープロモーターとして選任し、プロモート活動、バリアフリー教室の講師としての参画等、バリアフリー施策の推進にご協力いただいております。

今回は、プロモーターの丹羽先生（中央大学研究開発機構 准教授）にご協力いただき、茨城県筑西市の細谷高等専修学校において、「バリアフリーに関する講義」というテーマで、講義と実技を行っていただきました。

〔概要〕

- ・日 時：令和8年7月7日（火）11：00～12：40
- ・場 所：細谷高等専修学校（〒308-0041 茨城県筑西市乙288）
- ・対象者：総合福祉専攻コース2年生 7名、3年生 11名
- ・協 力：中央大学研究開発機構 准教授 丹羽 菜生
関東運輸局

〔プログラム〕

- 1 バリアフリーに関する講義
「『障害』って何？」・・・教室で講義
- 2 車いすの使い方（実技）
「街を歩いてみよう！」・・・3班に分かれ、車椅子で模擬体験を実施
- 3 質疑応答

生徒の感想

- ・体に障害のある人は、バリアフリーでないとすごく大変なんだと思った。
- ・バリアフリーについて他国の状況を知ってすごいなと思いました。
- ・車椅子での実走調査を何回もしてきましたが、気づけなかった部分を知ることができました。
- ・車椅子体験を通して、段差や坂道など普段は気にならない場所でも移動が大変だと実感しました。
また、介助する側は相手に声をかけながら安全に配慮することの大切さを学びました。
- ・バリアフリーがないと車椅子は走りにくいことが分かりました。車椅子の人の苦勞が分かったような気がします。

学校からの感想

- ・バリアフリーについての歴史的背景など、普段は知ることの出来ない講義を聴くことが出来て大変参考になりました。
- ・とても分かりやすい説明で良かったです。
- ・実際に車イスを使用しての街歩きなども、生徒たちにとって良い経験となりました。



講義風景



実技風景



質疑応答